

# ISHIMOTO the way beyond ‘art’ / vision in YASUHIRO motion / language age of vision

Three Foundational  
Works  
in  
Ishimoto Yasuhiro's  
Photography

石元泰博フォトセンター トークイベント

石元泰博を写真家にした三冊の本の教え

2022.2.5 sat

会場=高知県立美術館 1階 講義室 講師=宗<sup>そ</sup>洋<sup>ひろし</sup>氏(高知大学准教授)

時間=14:00-15:30(開場13:30) / 先着30名(予約優先) / 入場無料

主催・お問合せ=高知県立美術館 高知市高須353-2 Tel.088-866-8000 [iypc.moak.jp](http://iypc.moak.jp)



100

Ishimoto Yasuhiro  
Centennial  
2021

高知県立美術館  
THE MUSEUM OF ART, KOCHI

石元泰博フォトセンター トークイベント

# 石元泰博を写真家にした三冊の本の教え

## 2022.2.5 sat

会場=高知県立美術館 1階 講義室 講師=宗 洋氏(高知大学准教授)

時間=14:00-15:30(開場13:30) / 先着30名(予約優先) / 入場無料

ご予約希望の方は、お電話にてお申込みください。Tel. 088-866-8000

高知県立美術館 石元泰博フォトセンターは、寄贈を受けた石元泰博写真作品等の調査研究、保存管理、展示公開、著作権管理、教育普及といった活動を通して、地域ゆかりの世界的写真家である石元の総合的なアーカイヴ構築を目指しています。没後10年の節目に開催する今回のレクチャーでは、英文学 / 映像メディア研究の宗洋氏を講師に迎えます。石元を写真に開眼させた3冊の名著—G・ケペッシュ『視覚言語』、ラースロー・モホイ=ナジ『ヴィジョン・イン・モーション』、アレクサンダー・ドルナー『「美術」を超えて』の内容とその影響関係を詳しく紐解くことで、石元の芸術的実践の特質に迫ります。



講師

### 宗 洋

So Hiroshi

1974年生まれ。広島大学大学院博士課程修了。現在、高知大学人文社会科学部准教授。英文学および映画をはじめとする映像メディアを研究。『ウィンドウ・ショッピング——映画とポストモダン』『ヴァーチャル・ウィンドウ——アルベルティからマイクロソフトまで』を共訳し、アン・フリードバーグを日本に紹介。現在は、窓やコマといったフレームが果たす役割に関心をもっている。『わたしの学術書』(共著)を春風社から近刊予定。



1

## 高知県立美術館の「石元泰博コレクション」

高知県立美術館は、石元泰博の写真作品約3万枚、フィルム約15万枚のほか、愛用のカメラ機材一式、蔵書約5,000冊、家具・調度品などを収蔵しています。これらのコレクションの整理研究を進め、石元泰博の功績を広く伝えていくことを目的に2013年に「石元泰博フォトセンター」を開設。翌年開室した「石元泰博展示室」を通して、作品の魅力や人物像を広く年間を通じて紹介しています。 [iypc.moak.jp](http://iypc.moak.jp)

### 石元泰博

Ishimoto Yasuhiro

1921年6月14日、アメリカ・サンフランシスコに生まれる。3歳のとき両親の郷里である高知県に戻り、1939年高知県立農業高校を卒業。同年、単身渡米するが、間もなく太平洋戦争がはじまり、収容所生活を経験する。終戦後は、シカゴのインスティテュート・オブ・デザイン(通称、ニュー・パウハウス)で、写真技法のみならず、石元作品の基礎を成す造形感覚の訓練を積む。その後、桂離宮のモダニズムを写真により見出した作品で高い評価を受ける。丹下健三、菊竹清訓、磯崎新、内藤廣など日本を代表する建築家の作品を多く撮影してきたことでも知られる。文化功労者。高知県文化賞受賞。2012年2月6日に逝去。享年90歳。正四位、旭日重光章追贈。



2

石元泰博・コレクション展

## 雲、紙、雪のあしあと

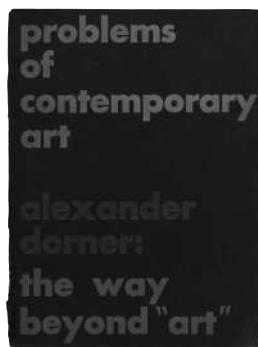
2021年11月16日[火] - 2022年3月21日[月・祝]

会場=高知県立美術館 2階 石元泰博展示室

◎前期: 2021年11月16日[火] - 2022年1月16日[日]

◎後期: 2022年2月5日[土] - 3月21日[月・祝]

\*12月27日-1月1日は休館、1月17日-2月4日は閉室



3

1 G・ケペッシュ『視覚言語』 Paul Theobald(シカゴ) 1944年  
2 ラースロー・モホイ=ナジ『ヴィジョン・イン・モーション』 Paul Theobald(シカゴ) 1947年  
3 アレクサンダー・ドルナー『「美術」を超えて』 Wittenborn, Schultz(ニューヨーク) 1947年  
©VG BILD-KUNST, Bonn & JASPAR, Tokyo, 2021 G2735

石元泰博旧蔵

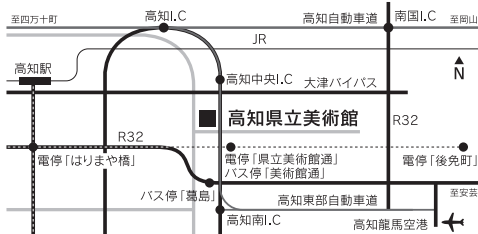
主催・お問合せ

高知県立美術館

高知市高須353-2 Tel. 088-866-8000

moak.jp

○とさでん交通路面電車「はりまや橋」から「ごめん」「磯石通」「文殊通」行きで15分、「県立美術館通」下車徒歩5分 ○高知龍馬空港からは、高知市内一空港間を結ぶとさでん交通の空港連絡バスがご利用いただけます。バス停「葛島」で下車徒歩16分 ○車・タクシーをご利用の場合はJR高知駅から15分、高知龍馬空港から20分、高知インターから10分(高知東部自動車道方面からは降りられません)、高知中央インターから3分、高知南インターから10分



100  
Ishimoto Yasuhiro  
Centennial  
2021

高知県立美術館  
THE MUSEUM OF ART, KOCHI